

友の会通信

群馬県立自然史博物館友の会

2002
vol. 7

INFORMATION

平成14年度「友の会」総会 会長に原 浩一郎氏就任

平成14年度の友の会総会が5月12日学習室において開催され、年度初めの諸議案と規約の一部改正について全会一致で承認されました。また、役員改選期にあたり、会長に原浩一郎氏が就任し、下記の役員体制が承認され発足しました。

なお、新規事業として会員の研修活動の充実を図るため、かねてから要望のあったフィールドワーク(植物観察会、化石採集会など)活動を実施することになりました。

平成14～15年度役員

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| (会長) 原 浩一郎 | (運営委員) 市川 悦老 | (顧問) 横田 英一 |
| (副会長) 川原 英雄 | 横田 衛 | 青木 道雄 |
| 池下 隆雄 | 森平 利政 | (事務局) 宮前 和夫 |
| (監事) 山田 利和 | 角田 寛子 | 三田 照芳 |
| 堀越 友子 | 大工原美智子 | 柚木 郁 |
| | 剣持 雅信 | |

友の会視察研修旅行 11月23日・新潟方面に決定

今年度の『友の会視察研修旅行』が次のように、決定しました。参加案内を配布致しますので、案内が届きましたら、是非お申し込み下さい。募集人数は50名です。



視察先
新潟県立自然科学館 & マリンピア日本海(新潟市水族館)

期日 11月23日(土) 大型バスで行うツアーです。

編集後記

『友の会通信』第7号をお届けいたします。今年度から新たに、友の会主催の植物観察会や化石採集会などのフィールド・ワークが計画され、その一部は実施に移されてきました。小中学生の理科離れが心配される中、学校五日制や総合学習の導入など合わせて考えてみると、たいへん時宜にかなった企画ではなかったかと思っております。

事務局スタッフの方々のお力添えをいただき中で、さらに発展・充実させていきたいと考えておりますので、ご協力下さいますようお願いいたします。

森平 利政(友の会通信編集委員)

出版物の紹介



「マダガスカルの生きものたち」

第17回企画展
(H14.7.20～11.24) 図録
ショップで販売中
一般 500円 会員 450円



「ルーシーの膝」

イブ・コパン著
馬場悠男、奈良貴史訳
ショップで販売中
会員販売は事務局に申し出て下さい
一般 2,100円(税込)
会員 1,800円(税込)



植物観察会・覚満淵にて

「友の会植物観察会」 H14年7月14日 実施

「初夏の覚満淵・大沼探訪」

今年度から新たに取り入れた、友の会主催のフィールド・ワークが開催されました。第1回は赤城の覚満淵を会場に、7月14日植物観察会を実施し、30名の参加者で行われました。講師を、県内植物学の権威里見哲夫先生にお願いし、楽しい中にも質の高い観察会が行えました。

里見先生を先頭に、赤城公園ピクニックセンターを出発し、覚満淵東側のミズナラの森へ入りました。三層、四層にもなる森のつくりを、個々の植物の特徴と名前を学びながら観察し、覚満淵の木道へ入り、モウセンゴケ、ニッコウキスゲ、ネバリノギラン、コオニユリなどを観察しました。大沼湖畔で昼食をとり、午後は赤城神社まで足をのびして、木本を中心に観察しました。

参加された会員のみなさんから好評を得て、企画した運営委員会としても大変喜んでおります。第2回フィールド・ワークは化石採集会を10月～11月ごろに計画します。後日、ご案内申し上げますので多数の参加をお待ちしています。



覚満淵に咲くコオニユリ

会員名簿

個人会員	浅香 勇二	浅井絵里子	阿部 勝次	雨谷 幸人	新井美由紀	安類 智仁	飯塚 淳子	飯塚 正明	飯塚 幸枝	飯簗 章子	石黒 協
	石井 三幸	市川 浩也	市川 文子	市川美枝子	井上 勉	伊部臣一郎	今井 英巳	大井田美紀	大沢 勝美	大山 隆昌	阿田 健美
	香川 清志	神尾 雅子	川上 敬子	川上 益代	菊池 晶子	北川真理子	北爪 二郎	柳瀬 淑子	工藤喜与治	熊田 浩生	黒沢一三三
	高地 朋見	小暮 市郎	後藤 正造	小林 弘典	小堀 法子	齊木 大地	斎藤紀恵子	坂井 晃	櫻井 昭憲	佐藤 薫	佐藤 七三
	佐藤 淳	佐藤真由美	佐藤真理子	里見 尚樹	四万智博	清水亜紀子	清水 啓司	清水 孝頼	清水 恵子	清水 紀子	清水 秀夫
	白石 雄一	神宮司洋一	神宮 正美	須賀 裕子	鈴木 一雄	鈴木 弘一	鈴木 貴子	須藤 修司	関 栄	曾江 哲也	高橋 明子
	高橋 早苗	高橋 千智	高橋 昇	高橋 廣	高橋 睦子	高橋 幸枝	高橋 陸夫	田口 明子	田島 祐実	館沢 礼子	田村 桑夫
	角田 寛子	手塚 剛	寺崎 廣	東島 文男	富樫 敬悟	徳田 健一	富岡 清長	尾 正巳	中澤 久示	中沢 満	中島トヨ子
	中村 有香	長山桜夜子	西澤 章	野口とし子	野口 実	萩 敬江	萩原 克巳	蜂須賀里佳	馬場 健司	原沢 好夫	治田あやの
	深沢 伸雄	古屋 京子	星野 水葉	細野 美和	細谷 睦	堀口 忠男	堀越 武男	堀越 友子	堀越みな子	増田 和明	町田 恵子
	松元美由紀	蔵 よし子	丸山千鶴子	宗塚 邦子	村山 貴子	村山 忠雄	茂木 栄子	茂木 照弘	森平 利政	森屋 弘一	諸田 博信
	柳田しのぶ	山口 秀美	湯浅 利代	由田 君代	吉田 計人	吉田サカ江	依田 哲夫	本井 英次			
家族会員	青木 道雄	天方 雷太	飯塚 広之	石原 勉	伊勢川 聡	今井 誠司	内山 和芳	江森 俊明	遠藤 一誠	大井田 久	阿野 宏巳
	阿野 弘行	小村 幸雄	笠原 孝	梶田 利行	神澤 悟	熊田 孝幸	栗田 将幸	黒瀬 健一	小須田健志	児玉 一恵	児玉太郎彦
	阪本 俊英	佐藤 隆幸	佐藤 英子	清水 恵子	神宮 宏	相田 寛	杉 朋子	須田 明光	大工原 豊	高橋 和夫	竹沢 千晴
	徳江 紀	中村 彰男	野田誠一郎	平石 雅夫	松原 孝司	松本 卓	松本 秀彦	三田 孝幸	初山 道弘	柳沢 悟	湯沢 範道
	渡邊 和文										吉田 満

賛助会員 朝日印刷工業(株) 荒瀬印刷株式会社 池下 隆雄 市川会計事務所 カネコ種苗(株)種苗部 川原 英雄 群馬トヨタ自動車株式会社 群馬トヨタ商事(株)
(株)群馬トヨタ総合センター 富岡ロータリークラブ (株)トミング トヨタランドF群馬(株) トヨタビスタ群馬株式会社 (株)トヨタレンタリース群馬 原 浩一郎
マルキンアド株式会社 山田会計 横田 英一

敬称略 50音順 平成14年8月4日現在

参加者の声から

植物の専門家の話を聞く機会が得られて良かった。会では70種近くの植物が登場し森林構成や類似植物の判別方法まで、とても分かりやすく興味深い内容であった。今後は初夏だけでなく、秋や春など四季を通じた植物観察会を開催していただきたい。
(保護者)

疲れたけどいろいろなはっぱや花があって楽しかったです。ふつうは種の中にねばねばがあるけど、今日さわった草はさわらだけで、すごくねばねばの感じがしてびっくりしました。いろいろ教えてくれてありがとうございました。
(小2児童)



モウセンゴケが小さいとは知らなかった。
(小2児童)

今まで友の会主催の研修旅行等に参加させていただきましたが、やはり友の会としては今回のようなフィールドワークが年1~2回はあったほうが良いなあと思いました。とかくこのような企画は学校5日制になって子供向けのものが多いのですが、大人向けのもは少ないような気がします。希望なのですが、植物の説明で分類をした場合「科の植物の特徴はこうです」といった感じで解説があると名前を覚えやすいのではないかと思います。
(保護者)

小さい子(8歳・5歳)をつれての参加で、ご迷惑をおかけしたと思いますが、子供たちはそれぞれ、自分たちなりに楽しませていただいたようです。夫婦ともに山歩きが好きなのですが、植物などを注意深く見ながら歩くということの楽しさを知りました。子供にとっても、今まで虫などに興味があったようですが、植物にも興味を抱ききっかけになったようで良かったです。
(保護者)

場所・コースなども適当だったと思います。植物観察会というものは初めてだったのですが、里見先生の次から次に出てくる植物名には本当に恐れ入りました。大変、勉強になりました。
(保護者)

今回のような歩く観察会の場合、参加人員はmax30人程度、これ以上は分けて実施すべきだと思います。今回はmaxか。今後は是非、植物観察会を継続してください。榛名・妙義・日光、草津白根・谷川等
(保護者)



昨年のファミリー観察会でも春・夏、覚満淵・大沼を観察したが、今回は里見先生が別の視点で解説下さったので、昨年の学習とあわせて、より興味深く観察できた。長谷川館長をはじめ、友の会運営委員の方、事務局の方々の細かい気配りが大変うれしかった。
(保護者)

植物の名前だけでなく、見分けるうえでの特徴などについて、丁寧なお話が聞けた。いろいろなはっぱや花があつてきれいでした。天候、参加者の雰囲気(向学心に燃えた態度)講師の解説、参加人員、コース内容。すばらしい講師の、わかりやすい説明が聞けたこと。講師に里見哲夫先生にお願いできたこと。予定のスケジュール通りできたこと。(時間厳守) 事前の観察会のおりが良かった。以前のアンケートで「簡単なリーフレット」があればと提案したが、今回は事前に郵送いただいたため、事前学習、現地、事後と大変役立った。

自分自身ももっと図鑑で下調べしておくべきだった。連れて行った子供の体力不足。木道及び観察道がせまいため、必然的に列が長くなり、先生の説明がどうしても後方になると聞こえない状態になってしまった。(植物の名前は紙片に書いてくださったので大変よかった)

自然だより



人は、初音 初見季節の移り変わりを感ずる。年ごより、地域よりまちまちですが、多の方にたよりをいただくと、その広がりが見えてきます。

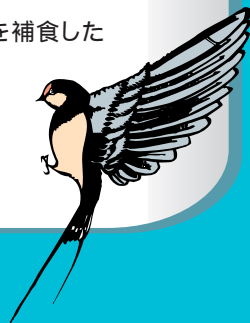
初音・・・ウグイス・ホトトギス 初見・・・ツバメ・モンシロチョウ

生物名	分類	観測日	観測場所	観測者
ウグイス	初音	2月28日	高崎城山小付近	大山 隆昌
ツバメ	初見	3月6日	新前橋駅付近	北爪 二郎
ウグイス	初見	3月3日	富岡市内匠地内	青木 道雄
モンシロチョウ	初見	3月12日	富岡市内匠地内	青木 道雄
ツバメ	初見	3月21日	富岡市内匠地内	青木 道雄
ツバメ	初見	4月7日	高崎城山小付近	大山 隆昌
ホトトギス	初音	5月30日	富岡市内匠地内	青木 道雄

【コメント】

ウグイスの美しいなき声で春を告げられ、改めて女神デメテルに畏敬の念をいだきました。
(2月28日 大山 隆昌)

昨年、ツバメの巣のヒナを補食した悪いカラスを発見した。つがい(と)で飛ぶツバメが自然淘汰されないよう祈った。
(4月7日 大山 隆昌)



第17回企画展 「マダガスカル」の生きものたち

友の会展示解説会に参加して H14年7月21日

「マダガスカル」の第1回展示解説会をオープン翌日の21日に開催しました。講師は今回の企画展担当の当館高橋指導主事から解説を受けました。参加者は23名でした。第2回の展示解説会は展示替えをした後の、10月ごろを計画しています。

体重400kgの世界史上最も重い鳥、エビオルニス(エビ鳥)の骨組みがとても大きかったです。たまごもニワトリのたまごの180個分になるそうで、とても重そうでした。モリヒルヤモリとドワヒルヤモリはたったの二ひきしか見つかりませんでした。ワオキツネザルは犬のようで、ベルモットモンキーは人のようでした。ラミーの実は、すごくかたかったです。パオバの木はすごく高そうでした。

ほくは、このような説明会があったら、またさんかしたいと思います。
沼田市 齊木 大地(小3) 会員番号14-001

自然史博物館に家族で足を運ぶようになってから、間もなく1年が過ぎようとしていた先日、展示解説会に参加する機会に恵まれた。子供の自然に対する興味・関心・探求心といったものは尽きることがなく、しかも常に本物指向であることに驚かされる。今回の企画展も真に「本物」であり、子供だけでなく大人も満足できるものであった。マダガスカルと言えば希少種が揃い、多くの謎を秘めた魅了の地であるが、動植物や鉱物の展示の他、民族や宗教、地理や歴史等あらゆる要素が企画展に盛り込まれており、熱心な指導主事の解説のお陰で、謎の一端が解明できたような気もした。本物の展示物と本物の解説が織りなす素晴らしい企画で、1時間弱の会が瞬く間に過ぎた。

さて、最も印象的だったことは指導主事の先生がパオバの木肌を爪でこすり、葉緑体の証を見せて下さったことである。葉をつける期間が短くても生育できる理由が明らかになった時、子供の目が輝いたように感じた。最後に、この企画展の運営にたずさわった方々の熱意とご芳苦に敬意を表し、感謝したい。今後も「本物」に触れるため、家族で博物館を訪れたい。往復5時間ほどの道のりであるが、
足利市 熊田 孝幸 会員番号14-150



会員からの声

楽しい、そして勉強になる友の会を期待しています。(市川)

まことに勝手ですが、講演会などは、午後1時開始で3時には終わらせて欲しいです。遠方の会員は途中(特に帰り)が大変なのです。特に冬季は渋滞する前に動きたいのです。(堀口)

3月20日第16回企画展「ことばで遊ぶミュージアム」を見学しました。展示品のうち、雨の化石・三稜石・雷管石などはじめて観察できて勉強になりました。またアフリカツメガエルが水槽内を泳いでいたのにはビックリしました。アフリカからはるばる日本にきて冬眠しない不思議でした。博物館をこのような角度と方法で理解できて有意義でした。(大山)

さまざまな企画いつも楽しんでます。子供が小学3年くらいになったら、ぜひ参加してみたいと思います。入館の補助ありがたく思います。(笠原)

博物館ボランティア(サタデー・ボランティア)新たに52名に登録証

学校週完全5日制の実施に伴い、当館でも今年度から受入事業の一環として、サイエンス・サタデー(体験教室)を開催しております。この教室の人的支援を求めたところ、多くの方がボランティアとして集まって下さいました。7月20日に、7回の研修をすべて終えた52名の方がボランティアとして新たに登録されました。他のボランティアと兼務している8名の方と合わせて60名により、サイエンス・サタデーが実施されています。なお、登録証交付と同時に友の会の会員として52名が登録され、ボランティアを兼ねた友の会会員は96名となり、各種友の会行事等に参画し積極的に活躍されることが期待されます。

